

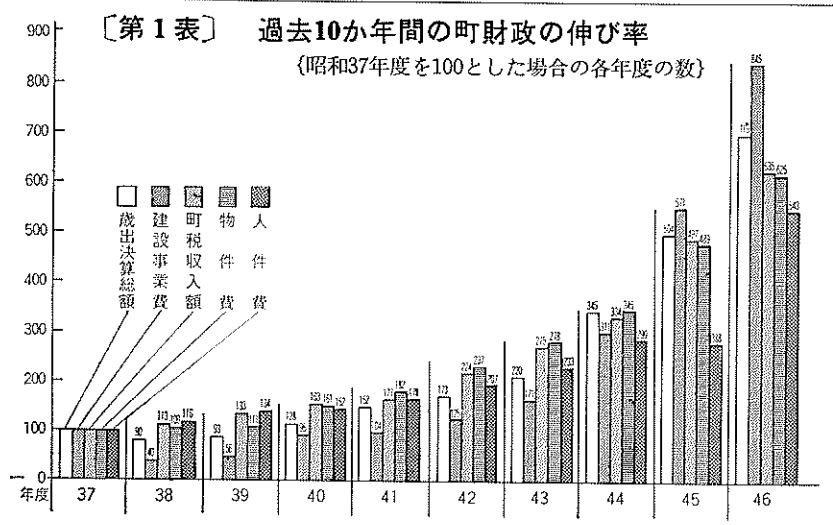
広 報 た な べ

72.12
No. 99
特 集

田 辺 町 役 場
TEL 山城田辺
07746-0-0271
発行人 京 都 府 田 辺 町
企 画 広 報 課
印刷所 奥 田 印 刷 K K

いま、町の人口は
(昭和47年12月1日現在)
()内は11月1日現在
男 12,788人 (12,743)
女 13,115人 (13,046)
計 25,903人 (25,789)
7.131世帯 (7,086)

〔第1表〕 過去10か年間の町財政の伸び率
(昭和37年度を100とした場合の各年度の数)



46年度決算にみる

町の財政規模

十年間に
約七・二倍

堅実な町財政運営!

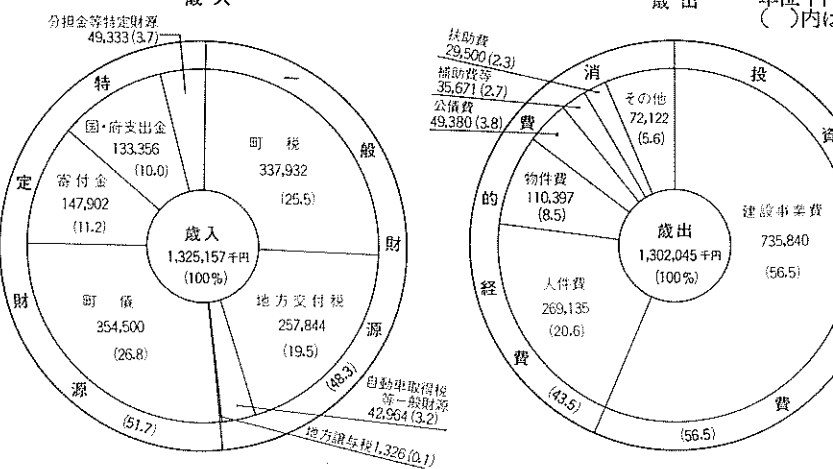
一般会計歳出総額…約十三億円

昭和四十六年度、町の一般会計と水道事業・国民健康保険事業・農業共済事業など五つの特別会計の決算がまとまり、この十一月十八日開会の定例町議会に提出されました。そこで、これらの決算を中心に町財政事情を特集して、みなさんにお知らせすることにしました。

一般会計四億五千円となり、差引二計の決算三、一、二千万円の剰金を生じた。昭和三十三年以降、歳入総額一億五千三百九十二万五千五百九十九円を三億二千四百九十二万五千五百九十九円まで引き上げた。この間、町は財政運営を行って、五、一五倍に伸びています。

この歳出決算総額一億三千二百四十四万五千円は、第三表の二、四五五万五千円は、第三表の二、一〇〇万五千円は、前年度と比べて約二・〇倍に伸びています。

〔第2表〕 昭和46年度一般会計歳入歳出決算額 (性質別構成比) (単位千円) ()内は構成比%



比較して、約四三パーセントの伸び率を示しています。また、十年前の昭和三十一年度の歳出決算総額を一億七千九百九十二万五千五百九十九円とした場合、その数は七一九(第一表)で、この十年間に町の財政規模は、約七・二倍に膨張したのです。

国民健康保険事業では、歳入総額一億五、〇九三、〇〇〇円、歳出総額一億五、七〇〇、〇〇〇円となり、差引六、一〇〇、〇〇〇円となる。そのおもな原因は、毎年増加する医療給付費によるものである。(第六表)

農業共済事業では、歳入総額が一、六七七、七、〇〇〇円、歳出総額が九、七八五、〇〇〇円となり、差引一、八九二、三〇〇円の黒字です。(第七表)

住宅改修資金貸付事業では、歳入総額は六、六七七、〇〇〇円、歳出総額は六、六六九、〇〇〇円となり、差引八、〇〇〇円となる。(第八表)

また、松井財産区特別会計(第九表)の歳出総額は、一億九、八〇〇、〇〇〇円、歳入総額は一億九、八〇〇、〇〇〇円となる。



消費者につながる農業を
第三回農業祭…町農協

好評だった町農業祭

町農業協同組合では、去る十二月三日午前十時から農協会館で「第三回農業祭」を開きました。

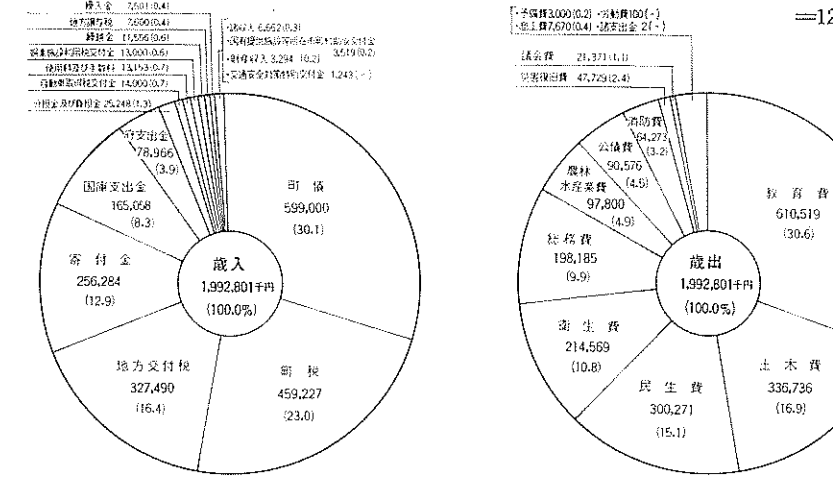
この催しは、町農協の合併を契機に、消費者につながる農業を考え、町農協の振興をはかるため、毎年開かれていたもので、ことしは、その内容も農産物の品評会と、千円、歳出総額は六、六四九、〇〇〇円、前年度は、一一、四二九、〇〇〇円、差引四、七八〇、〇〇〇円となり、(第九表)と大きな差がありました。

そして、松井財産区特別会計(第九表)の歳出総額は、一億九、八〇〇、〇〇〇円、歳入総額は一億九、八〇〇、〇〇〇円となり、(第九表)の特別会計歳出総額の合計は、四億六、六七一、九〇〇円、一般会計歳出総額一億九、八〇〇、〇〇〇円、歳入総額一億九、八〇〇、〇〇〇円となり、(第九表)の特別会計歳入総額より六億九、〇〇〇、〇〇〇円も多くなっています。(下表)

その他くわしくは、次頁以下の解説をご覧ください。(一般会計は二頁、特別会計は三頁)

第10回 新春
甘南備山初登り
とき 新年1月3日朝9時出発
集合 国鉄田辺駅前
山頂で宝さがしなど
(甘南備神社・能楽史蹟・甘南備寺)
小雨でも決行します。
みなさんお気がるにご参加ください。
主催 田辺町文化協会
田辺町教育委員会

ことしの一般会計歳入歳出現計予算額 (費目別)



ことしの一般会計・特別会計計予算額調

会 計 別	当初予算額	現在までの補正額	計
国民健康保険事業会計	167,254	6,152	173,406
水道事業会計	310,338	79,599	389,937
農業共済事業会計	17,825	2,184	20,009
住宅改修資金貸付事業会計	21,127	600	21,727
松井財産区会計	6,603	22,812	29,415
計	523,147	111,347	634,494
一 般 会 計	1,236,000	756,801	1,992,801
合 計	1,759,147	868,148	2,627,295

建設事業費

七億三千五百八十四万円 五六・五パーセントをしめる

歳入

昭和四十六年度 決算のなかから、一般会計について各表を比較してみました。

まず第三表では、四十五年度と四十六年度を比較しています。歳入総額は、一億三、二五〇、一五七、七千円、前年度よりも三億九、〇二二、千円多くなっています。

このいちばん大きな原因は、町債(長期借入金)が昨年よりも一億三、九〇〇、千円も多くなっていること、つぎに寄附金が九七、九五四千円、町税が七三、〇八四、千円と増えています。

町債が多くなったのは、そのほとんどが事業費の財源としてあられるもので、やはり建設事業が積極的に進められた結果であり、建設事業費が、歳出決算総額の五六・五パーセントの構成比(第三表)を占めています。

開発が進んでいる町の現状としては、このような収入が増加するのまた当然のことです。

次に、町税と地方交付税が増加しているわけですが、町税では、個人所得の伸びと譲渡所得など一時所得の増加、宅地造成、新築が考えられますが、地方交付税がかなり増加していることは、町税収入の伸びが比較的少なかったためといえることもできるところです。

これは、地方交付税の計算において町税収入が、その基本的な収入としてとらえられているためです。

いわば、双方きつても切れない関係にあるわけですが、構成比率の上位四位まで比較してみましたが、特徴的な点で構成比率のいちばん高いのは町債であり、つぎに町税となつています。

町債の増加した点については、さきにちよつとふれましたが、昨年の国の経済の沈滞ムードに刺激を与え、

歳出

次に、歳出面についてみてみます。四十五年度より三億八、二八五、千円の増加となり、総額二億三、〇四二、千円となつています。

また、衛生費も一億一、五三〇、千円(一六・二パーセント)を示し、四十五年度と比較すると増加額ではもっとも高くなつています。

この大きな要因は、じんかい焼却炉の新設工事費です。人口の急増と生活水準

また、寄附金については不安定なものであるため、将来までも期待できる財源ではありません。

このような財源に維持されることは、財政的に大きな不安があります。

以上のように収入面について不安な点を中心に説明しましたが、収入全体をみると、特定財源と一般財源の比率(第二表)は五〇パーセント前後で、バランスのとれた格好となつていますが、この率が二〇パーセントを超えると町債はできなくなつていくこと町の場合、幸い四十六年度で八パーセント余りであり、まだ少し余裕があります。

町債は、返済することが義務づけられ、これが多額

町の財政事情

かいせつ

【第3表】 昭和46年度一般会計歳入歳出決算額(前年度との比較)

歳入

費目	昭和46年度		昭和45年度		増△減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 町税	337,932	25.5	264,848	28.3	73,084
2 娯楽施設利用税	11,150	0.8	6,720	0.7	4,430
3 自動車重量税	14,179	1.1	13,392	1.4	787
4 国庫交付金	2,744	0.2	2,268	0.2	476
5 地方交付税	257,844	19.5	213,943	22.9	43,901
6 交通安全対策交付金	453	0.0	256	0.0	197
7 分担金	21,396	1.6	18,295	2.0	3,101
8 手数料	8,960	0.7	8,177	0.9	783
9 国庫支出金	86,648	6.5	41,372	4.4	45,276
10 府支出金	46,708	3.5	49,131	5.3	△ 2,423
11 財産収入	8,296	0.6	17,600	1.9	△ 9,304
12 寄付金	147,902	11.2	49,948	5.4	97,954
13 繰越金	7,922	0.5	4,300	0.5	3,622
14 諸収入	12,488	0.9	8,465	0.9	4,023
15 町債	354,500	26.8	215,400	23.0	139,100
16 繰入金	6,035	0.6	20,920	2.2	△ 14,885
合計	1,325,157	100.0	935,035	100.0	390,122

歳出

費目	昭和46年度		昭和45年度		増△減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 議会費	17,933	1.4	15,772	1.7	2,161
2 総務費	135,634	10.4	133,310	14.5	2,324
3 民生費	136,041	10.4	116,280	12.7	19,761
4 衛生費	211,530	16.2	28,254	3.1	183,276
5 労働費	17	0.1	25	0.0	△ 8
6 農林水産費	65,090	5.0	63,420	6.9	1,670
7 商工費	2,640	0.2	1,763	0.2	877
8 土木費	224,289	17.2	223,234	24.3	1,055
9 消防費	37,486	2.9	27,052	2.9	10,434
10 教育費	385,524	29.6	244,973	26.6	140,551
11 災害復旧費	9,481	0.7	3,430	0.4	6,051
12 公債費	49,380	3.8	31,419	3.4	17,961
13 諸支出金	27,000	2.1	30,260	3.3	△ 3,260
14 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合計	1,302,045	100.0	919,192	100.0	382,853

歳入歳出差引残額23,112千円。うち基金繰入額11,556千円(2分の1)翌年度繰越額11,556千円(2分の1)

また、町内にはかなりの優良農地があり、これらの土地改良事業等についても、今後さらに促進する必要がある。生活環境の整備もまたまだ問題が山積しています。

いま町政のなかで、し尿処理場の建設は、いつかもうめがせにできない大きな問題です。

次に第一表のグラフや第四表で示すように建設事業費は、四十一年度以降上昇の一途をたどり、四十六年度はさらに高く、五六・五

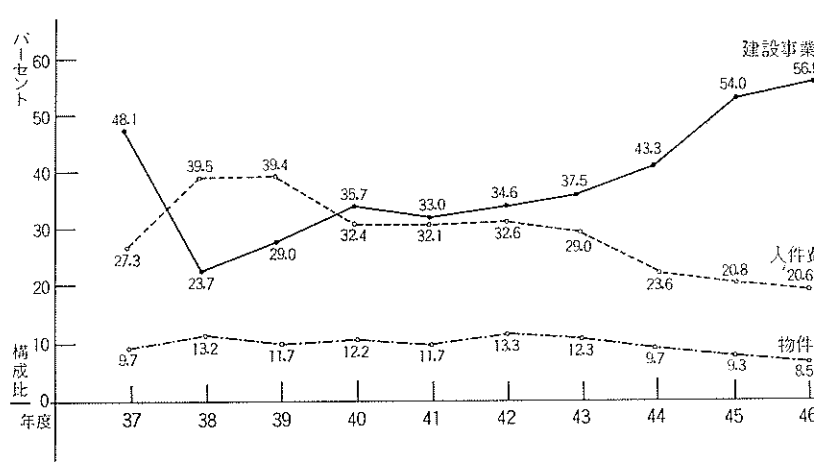
このような構成比のあり方は、決して平常な状態ではなく、一時的な現象としてみるべきでしょう。

第二表では、決算額の歳入歳出の性質により分析した構成比を示したもので、まず歳入の図表では、一般財源が四八・三パーセント(特定財源が五一・七パーセント)となつて

この投資的経費が、住民の福祉に深くつながっていることは、何となくも、みなさんの声をよく聞き、町政に反映しなければ、いかに事業を実施しても意味の薄いものになります。

そのためには、みなさんの建設的な意見をあらゆる方面から聴取し、町政に強く活かしていきたいと考えています。

【第4表】 歳出決算額に占める建設事業費・人件費・物件費の比率の推移



加額も一億四〇、五五、千円、田辺東小中学校や田辺東幼稚園の新設・三山木小学校の校地の拡張と校舎の移転新築・大住小学校の校地拡張と校舎の増築など、人口急増町の増大として義務教育施設の整備が大きな比重を示したのです。

こうしたことにより、他の人口急増地域でよくみられるような、プレハブ校舎による授業は町では実施されず、子供たちには常に良い環境で授業ができるよう努力しています。

また土木費では、町道の舗装を主体に拡中整備などの改良事業・橋梁の改築・河川の改修・都市下水路整備などの事業を行ないました。これらは、交通安全対策・宅地造成・人口急増・環境の整備につながるものばかりです。

衛生費では、四十五年度と比較すると、一億八三、二七六千円も増加し、二億一、五三〇千円となつて

恒久的な事業として保育所関係費で、約六二、〇〇〇千円が支出されています。

新しいものでは、児童福祉手当が新設され約一、六〇〇千円が支出されています。

また、焼却場の名称も「環境衛生センター甘南備園」に改められました。

つづいて民生費が、一億三、六〇〇千円(一〇・四パーセント)の構成比を示しています。

情が悪化することは必至であり、十分注意して財政運営をはからなければならぬと考えます。

また歳出の図表では、投資的な経費が五六・五パーセント(七億三五、八四〇千円)で、消費的な経費四三・五パーセント(五億六六、二〇五千円)より大きく上まわっていることが特徴として表われています。

昭和46年度決算にみるおもな事業

Table with 2 columns: 費目 (Expense Item) and 事業内容 (Project Content). Rows include 総務費 (General Administration), 民生費 (Welfare), 衛生費 (Sanitation), 農林水産費 (Agriculture, Forestry, and Fisheries), 土木費 (Civil Engineering), 教育費 (Education), 消防費 (Fire Protection), 災害復旧費 (Disaster Relief), and 建設事業費 (Construction Expenses).

〔第5表〕 田辺町水道事業特別会計決算額

(1) 収益的収入及び支出

Table showing income and expenses for the water utility. Columns: 区分 (Category), 予算額 (Budget), 決算額 (Actual), 予算額に比べ決算額の増減(△) (Change from budget). Rows: 第1款 水道事業収益, 第1項 営業収益, 第2項 営業外収益.

支出 (単位 千円)

Table showing expenses for the water utility. Columns: 区分 (Category), 予算額 (Budget), 決算額 (Actual), 不用額 (Unused). Rows: 第1款 事業費, 第1項 営業費用, 第2項 営業外費用, 第3項 予備費.

(2) 資本的収入及び支出

Table showing capital income and expenses. Columns: 区分 (Category), 予算額 (Budget), 決算額 (Actual), 予算額に比べ決算額の増減(△) (Change from budget). Rows: 第1款 資本的収入, 第1項 企業債, 第2項 分担金, 第3項 固定資産売却代金.

支出 (単位 千円)

Table showing capital expenses. Columns: 区分 (Category), 予算額 (Budget), 決算額 (Actual), 翌年度繰越額 (Carry-over to next year), 不用額 (Unused). Rows: 第1款 資本的支出, 第1項 建設改良費, 第2項 企業債償還金, 第3項 他会計繰出金.

年度末給水人口 20,648人, 年度末給水戸数 5,516戸, 年間配水量 1,795,663m³, 年間1月平均配水量 119,638m³, 年間給水量 1,431,493m³, 年間1月平均給水量 119,291m³, 年間有収水量率 79.7%

〔第6表〕 国民健康保険事業特別会計決算額 (単位 千円)

Table showing National Health Insurance account results. Columns: 歳入 (Income) and 歳出 (Expenditure). Rows: 国庫支出金, 国民健康保険税, 繰入金, 府支出金, 諸収入, その他, 合計.

国民健康保険税の賦課状況ならびに経費諸率

- 1) 加入世帯 2,589世帯
2) 被保険者数 8,728人
3) 国民健康保険税 66,494千円
(イ) 所得割額 42,173千円
(ロ) 資産割額 4,498千円
(ハ) 被保険者均等割額 13,092千円
(ニ) 世帯別平等割額 6,731千円
4) 一世帯当り保険税 25,683円
5) 被保険者1人当り保険税 7,618円
6) 被保険者1人当り療養諸費用額 18,005円

歳入歳出差引不足額 6,152千円

〔第8表〕 住宅資金貸付事業特別会計決算額 (単位 千円)

Table showing housing loan account results. Columns: 歳入 (Income) and 歳出 (Expenditure). Rows: 1 事業収入, 2 国庫支出金, 3 府支出金, 4 繰入金, 5 繰越金, 6 諸収入, 7 町債, 合計.

歳入歳出差引残額 28千円, 貸付件数 15件, 貸付額 6,000千円

〔第7表〕 農業共済事業特別会計決算額 (単位 千円)

Table showing agricultural mutual aid account results. Columns: 区分 (Category), 歳入 (Income), 歳出 (Expenditure). Rows: 農作物, 家畜, 業務, 合計.

歳入歳出差引残額 1,892千円

〔第9表〕 松井財産区特別会計決算額 (単位 千円)

Table showing property district account results. Columns: 歳入 (Income) and 歳出 (Expenditure). Rows: 使用料及び手数料, 財産収入, 繰越金, 諸収入, 歳入合計, 総務費, 予備費, 歳出合計.

歳入歳出差引残額 2,813千円

町財政の推移 <昭和37年度> 10か年間歳出決算額調 <昭和46年度>

〔第10表〕

Large table showing fiscal trends from 1962 to 1971. Columns: 区分 (Category), 年度 (Year), 決算額 (Actual), 前年度対比 (vs. previous year), 昭和37年度と昭和46年度の比較(10年間の伸び) (Comparison of 10-year growth). Rows: 歳出総額, 住民1人当りの額, うち建設事業費, 歳入における町税収入, 歳入歳出決算残額, 物件費, 人件費, 地方交付税(普通), 基準財政需要額, 基準財政収入額, 財政力指数(収入額/需要額), 人口(年度当初), 世帯数(年度当初).

1 公共土木施設災害復旧事業工事か所調 [町建設課所管分]

(1) 町道

Table with 3 columns: 路線名, 場所, 工事内容. Lists road repair projects such as '打田高船線' and '天王高船線'.

Table with 3 columns: 路線名, 場所, 工事内容. Lists road repair projects such as '普賢寺25号線' and '北の谷線'.

計 45か所 (査定工事費計32,015千円, 補助率・事業費の66.7%)

(2) 普通河川

Table with 3 columns: 河川名, 場所, 工事内容. Lists river repair projects such as '鬼灯川' and '錆川'.

計 21か所 (査定工事費計23,453千円, 補助率・事業費の66.7%)

2 農業施設災害復旧事業工事か所調 [町産業課所管分]

(1) 道路

Table with 3 columns: 施設名, 場所, 工事内容. Lists agricultural road repair projects such as '井手口農道' and '夕神農道'.

(2) 水路

Table with 3 columns: 施設名, 場所, 工事内容. Lists agricultural waterway projects such as '茂が谷水路' and '別所水路'.

(3) 橋梁

Table with 3 columns: 施設名, 場所, 工事内容. Lists bridge projects such as '遠藤川農道'.

(4) 頭首工

Table with 3 columns: 施設名, 場所, 工事内容. Lists headworks projects such as '手原川頭首工'.

計 20か所 査定工事費計15,514千円, 補助率・事業費の65.0%

3 林地崩壊防止事業工事か所調 [町産業課所管分]

Table with 3 columns: 字, 字, 字, 字, 字. Lists land stabilization projects such as '普賢寺' and '天王田'.

手原川(一級河川) 査定工事費計 六三、七六六千円. Text describing the project details and funding.

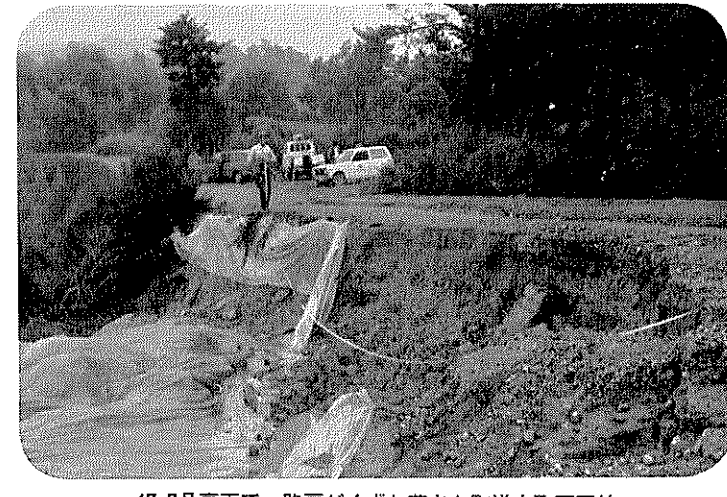
水道管の凍結を防ごう. Text providing advice on preventing water pipe freezing during winter.

なお、農業施設や林地の災害復旧事業は、本年度に実施する予定で、また、工事費については、受益者に一部負担していただく場合もありません。また、みなさんのご協力をお願いします。

この制度を利用して、除雪の効率を上げたい。この制度を利用して、除雪の効率を上げたい。この制度を利用して、除雪の効率を上げたい。

Table with 2 columns: 区, 事業費補助率補助金. Lists financial details for the land stabilization project.

工事費総額は約八千六百万円!! ことしは、去る七月の豪雨や九月の台風二十号などにより、町内の道路・河川等の公共土木施設のほか、農業用水路や農道・個人宅地等にかかりの被害をこうむりました。



47.7月豪雨で、路肩がぐずれ落ちた町道水取天王線

年末年始のゴミの収集日.....一部変更. Table with columns: 月日, 収集区域. Lists garbage collection dates for New Year and early February.

みなさんの暮らしを守る 災害復旧事業 工事か所きまる

松くい虫の駆除をしましょう. Text about pine wood pest control.

Table with 2 columns: 区, 事業費補助率補助金. Lists financial details for the pine wood pest control project.